

一般質問

掲載の項目を含め12人の議員が34項目の質問を行い、町長の考えをたしました。

駅前道路整備

バス会社や警察と協議

質問 JR海田市駅前の狭いロータリーに路線バスの乗り入れが増え、以前よりも大変混雑している。この改善策はどうするのか。

答弁 バス停周辺の道路の拡幅、広場内でバスが回転できる回転路の確保、一般車の長時間駐車対策として、駐車場を停車帯に変更するなどの改善を行う。バス会社や警察との協議が整い次第、八月頃から工事に着手する見込みである。



循環バスはどこへ？

海田市駅前のロータリーの改善策を

未接続企業への取り組みは 接続率100%を目指す

質問 尾崎川に流入している工業排水が未だ下水道に接続されていない実態があるが、接続の指導はどのようにしているか。

答弁 また、水質汚染の現状をより具体的に調査し、それを示しながら改善への努力をお願いしている。

答弁 未接続の企業に対しては会社訪問などを行い、一社のうち現在三社に接続していた。企業だけでなく一般家庭においても、水洗化は公共用水域の水質の改善につながるもので、接続率100%を目指し今後も一層努力する。

具体的に尾崎川の吐出し口の水質を調査、その結果を示し接続の協力をお願いする。



水質は？

公共下水道

相談窓口の設置は

他町の状況を参考に検討する

質問 近年、悪質商法など消費トラブルが多発しているが、これに対応するため消費生活相談窓口の設置および担当職員の養成を図っているのか。また相談件数と内容を把握しているか。

答弁 職員で対応している他町の状況を参考に検討する。職員の養成については県の研修会に参加させ相談能力の向上を図る。平成十八年度の相談は十四件あり、そのうち、架空請求の相談が十件あった。



お気軽におこしください（役場1階）

消費者保護



活字文書読み上げ装置

情報バリアフリー

「活字文書読み上げ装置」の導入を

今後、研究していく

質問 視覚障害者の方々への生活情報は、活字文書のままでと入手することは困難である。生活情報を提供する手段として、窓口で「活字文書読み上げ装置」を導入する考えはないか。

答弁 現在、「活字文書読み上げ装置」で読み取るSPコード（音声コード）が普及していないので、視覚障害者の受付業務などは、当面現行どおり窓口職員により対応していく。

今後、普及・啓発を踏まえ、装置などについて研究をしていく。



デリバリー給食の配膳室

デリバリー給食

質問 中学校でのデリバリー給食の利用状況はどうか。また、自校調理方式を視野に入れた給食の継続を検討してはどうか。

答弁 平成十六年度の三月の利用者は両校合わせて22.9%であった。今年度五月は19.0%になっており、減少傾向にある。中学校給食の今後については、今年度中に結論を出す。

今年度中に結論を出す

利用状況と今後の対応は

放課後児童クラブ

質問 海田東小学校においては、「放課後児童クラブ」の定数が少なく待機児童が多いが、今後の対応はどのように考えているのか。

答弁 現在、町民センター内にある「放課後児童クラブ」を、厳しい財政事情であるが、他の小学校と同じように校庭内に検討していく。

校庭内に検討する

待機児童への対応は



町民センターにある放課後児童クラブ



自然環境を大切に

自然保護

質問 曾田地区の急傾斜対策工事により自然環境が損なわれるおそれがあるが、その環境保全はどうするのか。

答弁 急傾斜対策予定地の環境保全については、防災機能を満足しつつ植生をする工法を選択し、環境との調和のとれた事業を実施する予定である。また、隣接する水路の生物保護も考えていく。

植生工法で対応する

急傾斜対策工事での環境保全を

カラス公害

支障のない場所に設置する

質問 ゴミステーションにおいて、カラスによるゴミの散乱状態をよく見かけるが、収集時間を早めるとか、ステーションかごを設置するなどの対策は考えているのか。ステーションかごについては折りたためるなどの新商品が出ているが検討している考えはあるのか。

答弁 収集時間を変更する予定はないが、ステーションかごについては交通や道路事情などを考慮して支障のないところに設置していく方針である。また、新商品に関しては検討する。



折りたたみ式のステーションかご

ステーションかごの設置を